

# 令和2年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動関係者研修会 (県北地区：佐世保市) 概要

- 1 日 時 ①令和2年12月17日(木) 13:30~16:30  
②令和2年12月18日(金) 9:30~12:30
- 2 会 場 佐世保市総合教育センター 2階・中研修室1・2
- 3 参加者 計126名

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進するために、子どもの育成に携わる地域と学校の関係者が一堂に会し、講義や実践発表、グループ協議を通して、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動について理解し、実践につなげることをねらいとして実施しました。

## 4 内 容

- (1) 講 義 ①「コミュニティ・スクールについて」  
長崎県教育庁義務教育課  
②「地域学校協働活動と地域学校協働本部について」  
長崎県教育庁生涯学習課
- (2) 実践発表 ①「コミュニティ・スクール『海光る町学園』の取組」  
小佐々地区地域学校協働本部  
地域コーディネーター 野間 健司 氏  
②「西海市立大瀬戸小学校 コミュニティ・スクールの実践」  
西海市立大瀬戸小学校学校運営協議会  
地域コーディネーター 佐々木 義信 氏  
事務局 竹口 健一郎 氏

実践発表は、佐世保市から、3小・中学校において1つの学校運営協議会・地域学校協働本部で運営している小佐々地区の実践と、西海市から、1小学校単独の学校運営協議会で進めている実践を発表していただきました。



参加者からは、「コミュニティ・スクールの概念が今ひとつピンと来ていませんでしたが、本日の実践発表を聞き、自分の胸にスーッと入ってきました。」「小佐々地区の日常の取組(授業)の中で、地域の方が自然に学校に入っておられるのが印象的でした。」「その学校、地域に合ったコミュニティ・スクールをつくっていくことが大切という言葉が心に残りました。」「地域や子どもたちへの思いや情熱がすてきなと思いました。今後、より理解できるよう学んでみようと思います。」などの感想が寄せられました。



## (3) グループ協議

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を進めていくためには、まずは、学校運営協議会(学校支援会議)等で、地域と学校が子どもを育てる共通の目標(目指す子ども像)を共有することが大切です。そこで今回、地域関係者と学校関係者がグループ協議により、地域と学校が連携・協働できることについて考えていただきました。



参加者からは、「これからの地域学校づくりに向けて、地域の方々の思いを知ることができてとても良かった。」「グループ協議で考えがとても深まりました。地域との関わりを深めていくことで、学校と地域がWin-Winとなるように取り組んでいきたい。」などの感想が寄せられました。